



1999年08月23日

フォルクスワーゲン ニュービートル日本正式発表

フォルクスワーゲン ジャパン(略称:VW)、代表:ピーターノッカー)は、日本中にセンセーショナルな話題を提供しているニュービートルを本日8月23日(月)日本にて正式に発表。9月18日(土)より販売を開始いたします。また、9月18日(土)、19日(日)の2日間、全国のフォルクスワーゲン正規ディーラーにて「ニュービートル デビューフェア」を開催いたします。

ニュービートルは昨年1月にデトロイトで発表された後、北米市場で予想を遥かに上回る成功を収め、やがてその勢いは欧州へ飛び火。世界中を駆け巡るニュービートル ウェーブがいよいよ日本市場に上陸いたします。日本に導入されるモデルは239万円の標準仕様と、本皮シート、アルミホイールなどが標準装着されたニュービートル プラス、289万円の2タイプが用意されています。

ニュービートルはデザインこそオリジナル ビートルを彷彿させるノスタルジックさがありますが、実際には全く異なったメッセージを持ったクルマです。かつてオリジナル ビートルの象徴であった空冷リアエンジンは、最新の水冷4気筒エンジンに取って代わり、駆動方式も室内を有効に使えるFFとしました。またオリジナル ビートル譲りの堅牢なボディー設計の思想は受け継ぎ、ABS、エアバッグなど十分な安全対策が盛り込まれています。特に安全面では北米で行われた衝突試験において、“最も安全な小型車”である事を証明して見せております。 1
このようにニュービートルは、来るべき21世紀にふさわしい“生活を楽しむスタイル”と“高い安全性”を高い次元で融合し得たクルマであると言えます。

日本においては1995年の東京モーターショー以来、ニュービートルを新鮮なイメージとして受け入れる若年層を始め、往時を忍ばれる方々など幅広いユーザーに支持され、現在展開中の全国ディーラーキャラバンや数々の発売前のイベントを通じて、VWJが年内販売を予定している2,000台のニュービートルに対し、早くから数多くのお客様の予約を頂く結果となりました。

フォルクスワーゲン ジャパンでは、このニュービートルの日本投入を機に、本年度の販売目標である4万4千台達成に向け、今年後半の販売活動に傾注してまいります。

1 1998年、米国ハイウェイ安全保険研究所にて実施された小型車の安全テストにおいて、テスト車両16台中最高の成績を収めました。このテストは時速40マイル(64Km/h)でのオフセット前面衝突テストで、ニュービートルのフロント衝撃吸収構造が高く評価されました。また時速8Km/h以下でのバンパー衝突テストでも同様に最高の成績を残しています。